様式第１号（第５条関係）

年　　月　　日

　河川砂防課長　様

住　所

名　称

代表者

　　令和　　年度佐賀県KAWARUチャレンジ事業費補助金事業計画書

　佐賀県KAWARUチャレンジ事業費補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第５条の規定により、下記のとおり事業計画書等を提出します。

記

１　事業計画書（別紙１）

２　収支予算書（別紙２）

３　団体等概要書（別紙３）

４　誓約書（別紙４）

別紙１

**事 業 計 画 書**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 |  |
| 実施日時 |  |
| 実施場所 |  |
| 事業目的、内容及びその効果 | （事業目的） |
| （事業内容） |
| （事業効果） |
| 参加予定者 | （主催者側参加）　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| （一般参加）　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |
| （その他）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名 |

別紙２

**収 支 予 算 書**

**収　　入**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　　目 | 予　　算　　額 | 摘　　　　要 |
|  | 円　　　　　 |  |
|  | 　　　　　　　　　　　　  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 総　収　入　合　計 |  |  |

* 収入には、他の補助金などがあれば含めてください。
* 各団体、個人等が自己負担し拠出する場合も、その旨を明記し科目に含めてください。

**支　　出**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　　目 | 予　　算　　額 | 摘　　　　要 |
|  | 円 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 総　支　出　合　計 | 円 |  |
| （うち補助金対象経費計） | 円 |  |

※補助金対象事業経費計には、対象として認めているものの合計を記入してください。

①講師謝金等報償費②旅費③食糧費④消耗品費⑤燃料費⑥印刷製本費⑦保険料⑧通信費⑨委託料

⑩使用料及び賃借料⑪原材料費⑫その他

別紙３

**団 体 等 概 要 書**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体等の名称 |  |
| 代表者名 |  |
| 団体所在地 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| 発足年月日 |  |
| 現在の構成員数 |  |
| 団体の主な活動内容過去の活動実績など |  |

今回の申請についての連絡担当者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　　名 | 住　　　所 | 電話番号 | メールアドレス |
|  | 〒 |  |  |

別紙４

誓　　約　　書

　私は、このたびの申請を行うにあたり、次の事項について誓約します。

　なお、県が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

１　自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当するものではありません。

（１）　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

（２）　暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

（３） 暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

（４） 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

（５） 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

（６） 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

（７） 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

２　１の（２）から（７）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

　令和　　年　　月　　日

　　　住所

　　　代表者氏名

　　　代表者生年月日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日

　　　備考：氏名は、本人が自署すること。

県では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。なお、内容確認のために佐賀県警察本部に照会を行う場合があります。

　提供いただいた個人に関する情報は、佐賀県KAWARUチャレンジ事業費補助金交付事務の目的を達成するため及び誓約事項の確認のために使用します。